

第12回 おーラジ放送番組審議会議事録

開催方式 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、12月上旬に各審議会委員に音声データCDを送り審議（書面により回答）いただいた。

回答委員 審議委員総数 7名
回答委員数 7名

■回答委員（敬称略）

小林 功 会長（小山市総務部長）
永山 武志 委員（小山市消防本部 危機管理監）
阿久津 宣明 委員（小山市教育委員会 教育部長）
松村 宏政 委員（小山警察署 署長）
中村 崇人 委員（小山農業協同組合 総合企画室長）
尾林 正人 委員（小山商工会議所 事務局長）
内田 敏子 委員（消費者友の会 会長）

放送番組の審議

審議対象番組について、各委員より感想・意見・疑問点等を書面により回答いただいた。

①審議番組 さくらじお（令和2年11月16日(月)10時台放送）

※パーソナリティ：甫坂 裕子

【パーソナリティの話し方、イントネーション、声質などについて】

- ・声の高さやトーンなど聴きやすく、アップテンポで自然と話題に引き込まれるしゃべりだと思った。
- ・初めは心地よいテンポと聴きやすい声で感じがよかったが、聴きなれると語尾が強くなり早口になるなど高齢者には疲れる感じがした。
- ・話す速度が速い気もするが話し方ははっきりとした口調で聴き取りやすい。
- ・アナウンサー的な声質で安心して聴くことができる。
- ・しゃべり方にリズムが感じられ軽快で聴きやすい。良い声質。
- ・のってくる、ちょっと早口になって聴きづらくなることもある。
- ・明るく楽しく元気な話し方をしているが、少しゆっくりと話した方が中高年には聴きやすい。
- ・早口なので高齢者の中には聴き取れない方もいるのでは？と思った。
- ・滑舌はよい。

【テーマ、情報などについて】

- ・市が進める施策である本場結城紬に関するイベントの紹介をするとともに、市民が興味を持つ情報の提供もしており、ありがたい。
- ・プレイパークの情報で、その場で遊ぶ子供たちの情景が目に浮かぶようで楽しく興味を持って聴くことができた。ひとりの親として感じたことを話しているのも、子育て世代の方には参考になったと思う。
- ・曲をはさんでテーマが変わるので飽きることなく聴くことができた。
- ・着物の日や自分のパンの話の中で、リスナーが知りたいだろう情報が満載で現場の様子が分かり行ってみたくなった。
- ・リスナーからの交通情報はよかった。運転している方にはタイミングの良い情報。
- ・できれば新型コロナの感染防止対策ももっと話してほしい。
- ・リスナーの興味を引き出すよう自分の体験から身近なイベントの話題に上手く繋いでいた。
- ・テーマや情報もよく理解できる。
- ・結城紬の話題は興味深くてよかった。
- ・結城紬クラフト館の紹介など、訪れたことがない人にも興味をひく内容だったのでよい。
- ・メッセージからの話題。メッセージへの返答も的確で面白い内容ありで聴きごたえあった。
- ・小山着物ウィークに関する事や自分のパンの話などイベントに行きたくなるようなワクワク感のあるPRの仕方をしていて大変よい。
- ・ガチャガチャの話。時代と共に進化して人を呼びこむための侮れない存在になっていると思った。クラフト館に千円ガチャガチャを置いて本場結城紬のPRに繋がたら面白いかも。
- ・小山着物ウィークのお知らせ、21、22日のイベント情報。お徳感いっぱい嬉しかった。
- ・遊ぼーlaboに参加しての感想。素直な人を感じた。

【選曲について】

- ・最初の曲が週が始まる月曜日に聴いていて元気がでるような選曲で、リスナーもこの曲を聴きながら家事などの作業をのりで行なえるのではないかと思った。
- ・2曲目はしっとりとした曲で、直前の情報の対象となる子育て世代の方が聴いていれば、それだけで癒しになる曲だと思った。
- ・昼間の時間帯でアップテンポの曲から始まり、スローな曲と交互に入れて気持ちがよかった。
- ・比較的幅広い年代にも受け入れられるような曲であり、バランスがよかった。
- ・おしゃれな選曲でよい。時間帯的にもあう選曲だと思う。
- ・1曲目は着物を開いた状態が蝶に似ていて着物ウィーク応援ソングにマッチした選曲だと思った。2曲目は少しナイーブになってしまうかも。3曲目はさわやかな気持ちになれた。4曲目は番組最後の曲としてふさわしいと思った。
- ・知らない曲と井上陽水さんの曲。楽しめた。

【その他】

- ・ベテラン感があり安心して聴いていられた。
- ・落ち着いた進行で午前中の番組に適していると思った。

②審議番組 よるラジ OYAMA (令和2年11月20日(金)19時台放送)

※パーソナリティ：間中 里穂

【パーソナリティの話し方、イントネーション、声質などについて】

- ・しゃべりについては良く言えば若々しさ・かわいさを。悪く言えばたどたどしさを感じた。でも親しみやすさも感じ、思わず応援したくなる感じだと思った。
- ・夕方帰宅後の時間でゆったりした雰囲気が始まるのはよかった。
- ・聴きなれていくと、語尾を伸ばす場面が目につき聴きづらいところもあった。
- ・まだたどたどしさや甘ったるい感じが否めないなので、多少の改善が必要だと思った。
- ・愛らしい声だが、フワッとした不思議な感じのトーンで、好みが分かれる声質だと思った。
- ・ゆっくりと話されて中高年には聴きやすい。
- ・笑いながら話しているように聞こえた。半分照れながらなのでしょうか？普通に話している時は聴きやすいのに。と感じた。

【テーマ、情報などについて】

- ・季節の時候からの導入で、リスナーに対して親切的入りだと思った。
- ・学校に通っている話題を聴いていて、その情景が思い浮かぶ場面もあり気楽に聴くことができた。
- ・落葉ひとつから面白い情報に繋げており、リスナーに興味を抱いてもらおうとする気持ちと努力を感じた。
- ・直前に行なわれた選挙の話題にふれており、投票率が県内において下位に低迷する小山市としてはありがたい内容だった。
- ・秋の季節を肌で感じられる表現が所々にあり、また話題の内容を事前にしっかり調べてよい。
- ・「選挙割り」の話しをしていたのか？初めは何のことかよく分からなかった。
- ・私感的な話題が多いように感じる。
- ・一つのテーマにかける時間が長過ぎ、聴き手に伝わらない。
- ・素人の話し方だと感じたが、慣れると味わいがある。
- ・気候の話題から服装の話題になり、季節感から落葉の話題になるが、いつの間にか話題が変わり、結局最終的に残るものがない感じがした。
- ・聴き流すには良い。
- ・選挙の話題から湯楽院の割引紹介に展開。実体験にもとづく話題は興味がわき、行ってみたくなる紹介で良かった。もう少しその良さを伝える内容表現の方法を考えてもらおうとなお良いと思う。

- ・落ち葉の清掃の話は季節を感じて良いと思った。また桂の木の葉っぱはキャラメルの匂いとの話は初めてきいた。ぜひ嗅いでみたいと思った。
- ・塩サウナや薬湯の体験談はイメージしやすくお店のPRに繋がったと思う。
- ・知事選後、選挙に「なるべく行きたいな」と発言。国民の義務なので投票率を高めるためにも「行く」ように言ってほしい。ご本人はちゃんと投票に行っているので、なおのことそう思った。
- ・選挙割りで入浴料が安くなることを初めて知った。情報ありがとうございました。

【選曲について】

- ・1曲目は直前の話題からつなげる選曲であり、全体の構成を組み立てようとするパーソナリティとしての努力を感じた。
- ・話題に合わせた選曲でよかった。深まる秋の季節を総合的に感じられた。
- ・やや偏りがあると感じた。
- ・最後の曲の開始が話しとかぶっていた。リクエスト曲であり、最初から聴きたかったのではないかと思った。
- ・良い選曲だと思った。
- ・1曲目の三日月は晩秋に似合う一曲だと思った。2曲目のくるみはしみじみとした一曲。3曲目の粉雪は一足早い冬の到来を感じる一曲。4曲目の明日の計画はコロナ禍を吹き飛ばす明るい明日が早く到来することを願う一曲だと思った。
- ・月の話から絢香の三日月のつなげ方、スムーズでよかった。

【その他】

- ・パーソナリティとしてはまだまだ成長途中だと思うがこれからも今の若々しさを続けていけば自然に話術やテーマの選定にも磨きがかかると思う。期待しています。
- ・一生懸命さが伝わってくる。
- ・素人っぽさで応援したくなる。
- ・魅力があるので夜の番組に適している。
- ・曖昧になるので「塩溶」って読む「らしい」ではなく、読むの「です」と伝えた方が良い。
- ・「させていだいた」この言葉に違和感を覚えた。そんなにへりくだって話す必要はないと思った。